



## 海上自衛隊幹部候補生学校等 研修に参加して

廣川 圭一郎



幹部候補生との懇談



幹部候補生学校前

今回の研修に参加して、幹部候補生としての生活や将来のキャリアに対する理解を深める事が出来ました。

研修は、同県出身の同期がいなかったこともあり、不安を感じていましたが、研修中に予備自衛官補の教育訓練と一緒に過ごした同期と再会する事ができ、その繋がりを通じて新しい仲間とも知り合うことができました。このような人との出会いや繋がりは、これからの生活においても大きな支えとなると感じました。

1日目の幹部候補生学校見学では、4月から始まる生活環境を実際に目にする事で、入校後の生活に対する漠然とした不安が和らぎました。また、その後の幹部候補生との懇談では、高校の先輩から直接話を伺う機会がありました。先輩の視点から、幹部候補生学校での生活の助言を頂き、入校後の心構えや生活に対する理解が深まりました。先輩からの助言は今後の生活において大変参考になるものであり、入校前にこのような機会を持てたことは非常に貴重でした。

2日目には、護衛艦や潜水艦教育訓練隊の見学があり、卒業後のキャリアについての説明を受けました。この説明を通じて、幹部候補生学校を卒業した後の自分の進みたい道や目指すべき目標がより明確になりました。これまで漠然と描いていたキャリアプランが具体化し、目標に向けてのモチベーションが一層高まりました。

今回の研修を通じて、幹部候補生学校での生活や教育環境、そして将来のキャリアについてのイメージを持つことができ、入校への不安が大きく解消されました。同時に新しい仲間や先輩方との繋がりを得られたことは、大きな励みになるとともに入校の決意が固まりました。

## 「藪塚まつり」イベントで自衛隊をPR

1等海尉 谷本 明



自衛隊群馬地方協力本部太田出張所（所長1等海尉・谷本 明）は9月14日（土）、太田市の藪塚本町中央運動公園で開催された「第57回藪塚まつり」に募集・広報ブースを出展した。

このイベントは、地域住民のふれあいと心の交流、郷土文化の伝承などを目的として、昭和43年にスタートし、コロナ禍による中断を経て、5年ぶりの開催というところもあって、当日は非常に多くの来場者で賑わった。

自衛隊ブースでは、制服試着コーナーや南極の氷展示のほか、おなじみとなった群馬地本募集・広報推進キャラクター「GUNMA RINちゃん」アクリルスタンドなど、他では絶対に手に入らない限定自衛隊グッズが当たる無料ガチャガチャなどを実施した。

来場者からは、「本物の南極の氷に触れるという貴重な体験ができました」「このキャラクター（GUNMA RINちゃん）をデザインした人の漫画を読んだことがあります」などの声が寄せられました。無料ガチャガチャは、子供たちに大人気であり開始から終了まで参加者が絶えることがなかった。

太田所は、今後も地域イベントへの参加を通じて、厳しくお堅いイメージの根強い自衛隊に親近感を持ってもらえるような新しい企画を立案していく。